

算数オンライン塾 1 月 19 日の問題解説

(1) A 社からの 1 個あたりの仕入れ額を【1】、仕入れ数を(1)とすると A 社からの仕入れ総額は【1】×(1)＝《1》

B 社からの仕入れ総額は【0.8】×(1.2)＝《0.96》

$$《1.96》 \div (1+1.2) = \left[\frac{196}{220} \right] = 490 \text{ 円より } 【1】 = 550 \text{ 円}$$

$$550 \times 0.8 = 440$$

(答え) 440 円

(2) 仕入れ値は A 社 550 円、B 社 440 円、C 社 $440 \times 1.3 = 572$ 円です。A 社と B 社の平均が 490 円ですから、

$$550 - 490 : 572 - 550 = 60 : 22 = 30 : 11 \text{ ですから}$$

C 社からの仕入れ個数：A 社と B 社からの仕入れ個数の比は 30 : 11

A 社と B 社からの仕入れ個数は(2.2)でしたから、C 社からの仕入れ個数は(6)になるので、A 社からの仕入れ個数の 6 倍を仕入れることができます。

(答え) 6 倍